

報道関係者各位  
プレスリリース

2020年8月5日  
株式会社 Braveridge

IoT デバイス開発の Braveridge、  
GNSS モジュール「BVMGPS5605S」と  
GNSS 開発ボード SonicBoard「FBV-EVK-GPS5605S」発売

～業界最小クラスの超低消費電力 GNSS モジュールを 8 月 20 日発売～

株式会社 Braveridge（ブレイブリッジ、本社：福岡県福岡市西区、代表取締役社長 小橋泰成、以下「Braveridge」）は、GNSS モジュール「BVMGPS5605S」及び、同モジュールを搭載した SonicBoard\*「FBV-EVK-GPS5605S」を 2020 年 8 月 20 日から販売開始いたします。

両製品は、ソニーセミコンダクタソリューションズ製 GNSS 受信 LSI「CXD5605GF」を搭載した製品です。

\*SonicBoard（ソニックボード）：Braveridge の新たなコンセプトの開発ボードシリーズです。

#### ▽GNSS モジュール「BVMGPS5605S」

「BVMGPS5605S」は、ソニーセミコンダクタソリューションズ製 GNSS 受信 LSI「CXD5605GF」を搭載し、業界最小レベルの低消費電力動作を実現したマルチ GNSS 受信モジュールです。

安定した高受信感度を実現すべく、1.575GHz-SAW フィルタと外付け LNA を内蔵。プログラム FLASH も内蔵しています。また、Braveridge 独自の電源ノイズ耐性を向上させるノウハウも導入した最新設計モジュールです。

外部パッシブアンテナ(50Ω)を繋ぎ、Host CPU からのコマンド操作(UART/I2C)で、業界最高クラスの GNSS 受信性能をすぐに実感できます。

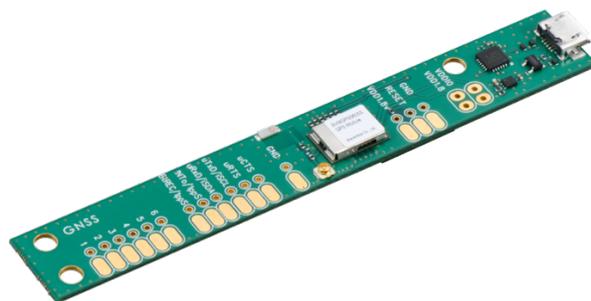


IoT デバイスの「位置情報センシング」は、これから非常に利用価値の高いセンサー情報です。一方、現状では、バッテリー駆動時の消費電力が非常に大きく、バッテリー動作可能時間を制限してきました。今回開発した「BVMGPS5605S」の測位時消費電力は従来の他社製品の約 1/2（当社比較）に抑えられ、動作可能時間の延長に大きく貢献します。

加えて、11.0mm x 7.5mm、82.5mm<sup>2</sup>の省スペース設計。見守りデバイスやウェアラブルデバイス、モニタリングデバイス、ヘルスケア製品、スマートウォッチ、デジタルカメラや、ドライブレコーダーなどアフターマーケットの車載アクセサリ、などの用途に適しています。

- ・サイズ：W 11.0mm x D 7.5mm x H 1.85mm
- ・対応衛星：GPS, GLONASS, SBAS, QZSS, BeiDou, Galileo
- ・販売開始：2020年8月20日

## ▽SonicBoard「FBV-EVK-GPS5605S」



最新開発の GNSS モジュール「BVMGPS5605S」を搭載した、Braveridge の新開発ボード「SonicBoard」シリーズの第 1 弾製品です。

SonicBoard「FBV-EVK-GPS5605S」には、一般的に使用されているパッチアンテナではなく、Braveridge 独自開発のダイポールアンテナ\*\*を組み込んでいます。これによりパッチアンテナの弱点を克服し、広受信範囲からの GNSS 衛星を受信することが可能です。ぜひ、CXD5605GF を使用した GNSS モジュール

「BVMGPS5605S」の実力を体感してください。

\*\*昨今の IoT デバイス企画では、動的使用用途（基板やアンテナが常に頂点方向を向いていない使用用途）が増えていきます。Braveridge では、動的使用用途には GNSS ダイポールアンテナを推奨しています。製品設計にダイポールアンテナを使用される場合には、Braveridge Antenna Service（有料）による支援も可能です。

SonicBoard シリーズは、デバイスのソフトウェア開発の即時着手を可能にし、デバイスの開発期間を大幅に短縮、開発費の抑制ができる、画期的な新開発ボードです。本製品には、アンテナ、電源回路、USB シリアル変換回路を搭載。インターフェースは UART/I2C/USB を選択可能です。

今後、SonicBoard シリーズとして発売予定の、Bluetooth® Low Energy や LTE-M、Sigfox、Wi-Fi などの各種 SonicBoard と配線するだけで、すぐにソフトウェアの開発に着手できます。

さらに Braveridge は、SonicBoard の回路図\*\*\*を編集可能な状態で公開します。このリファレンス回路図を使うことで、回路開発の学習効果と開発効率の改善に貢献します。

\*\*\*電子 CAD ソフト Quadcept で編集可能なプロジェクトファイル形式での公開となります。

- ・マルチ GNSS 受信モジュール「BVMGPS5605S」を搭載
- ・サイズ：W 15.0mm x D 100.05mm x H 8.8mm
- ・販売開始：2020 年 8 月 20 日

◆「SonicBoard」シリーズについてはこちら：<https://www.braveridge.com/product/sonicboard>

◆製品仕様書はこちらから

Braveridge 製品サポートページ URL：<http://www.products.braveridge.com/>

## ■会社概要

名称：株式会社 Braveridge  
所在地：福岡県福岡市西区周船寺 3-27-2  
代表：代表取締役社長 小橋 泰成  
設立：2004 年 7 月  
資本金：100,000,000 円  
URL：<https://www.braveridge.com/>

株式会社 Braveridge は、Bluetooth®Low Energy や LTE-M をはじめとする各種 LPWA など無線通信技術を軸に、日本国内で IoT デバイスの企画・開発・量産・販売を行うハードウェアメーカーです。2019 年には電気通信事業者登録を行い MVNO として回線、プラットフォーム、デバイスを含めた総合的な IoT サービスの提供を開始しています。